

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(2022.08.21)

文・写真：武田 写真：山 國

日時：2022(令和4)年 8月 21日(日) 9:30～14:20

気象：曇り、時々雨

活動エリア：45林班に-03

活動内容：里山林保全

参加者：石原順子、大本孝子、斧田一陽、倉谷邦雄、黒山泰弘、武田壽夫、中村賢三、宮本廣、山 國

会員 9名

<今日は「噴水の日」(M10 上野公園で本邦初の噴水着工)>

噴水の涼味はどこへやら、蒸しムシ。いずれ雨も降り出しそうな空模様で、それでも雄を鼓して山へ向かう。てきめん、物置小屋での打ち合わせは通り雨の中。水曜の強雨で地盤が緩んでいるだろう→斜面は剣呑、それに時々雨は必至なので、活動場所は近くの45林班に-03の天然林とする。尾根の上部で、巾10m位は割と平坦。作業は常緑広葉樹の間伐を中心とする。通り雨の中で昼食。不安定な天気を嫌い、早目に小屋に撤収。

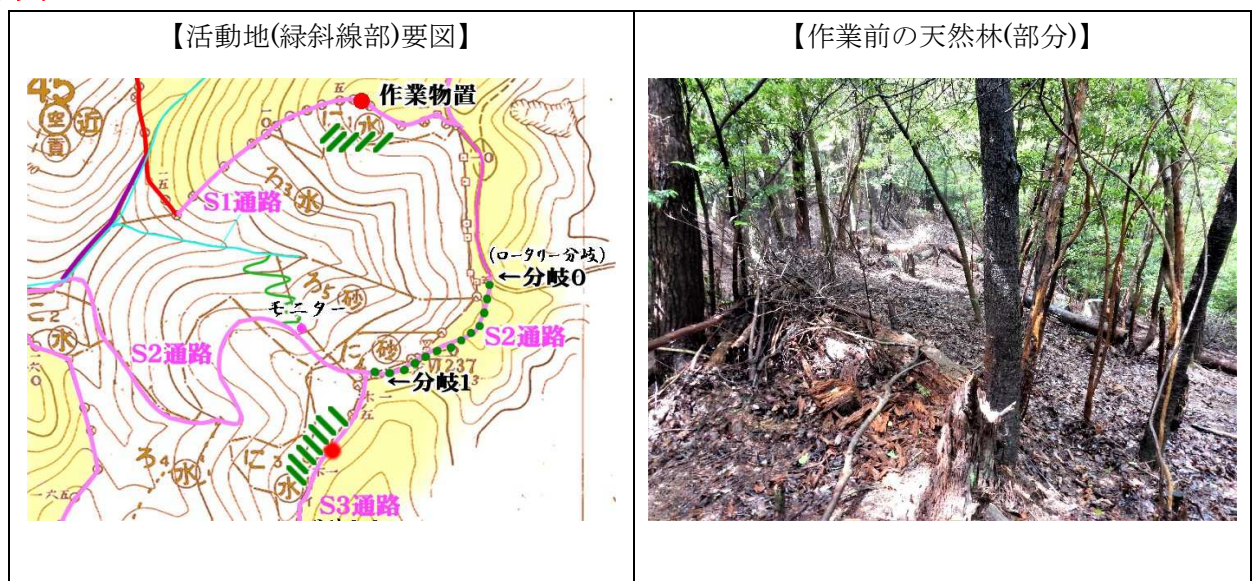
◆伝達・注意事項：コロナの潜伏期間は2～3日、活動後 体調悪くなれば一報を



<今日の成果>

三班で①班：自然歩道から分岐した里道の修復 30m、②③班：天然林整備 計 0.05ha。余った力で小屋付近の斜面を少々。

<写真>



<写真>

【伐り倒した広葉樹を玉切り中】



【冠部が掛かって中々倒れない広葉樹】



【玉切りして土留め材に】



【難行苦行の引き降ろし】



【右の「作業前」】



【左の作業後(斜めの倒木と林床を整備)】

